

情報社会論

選 択

開講年次：2 年次後期

科目区分：講 義

単 位：2 単位

講義時間：30 時間

■**科目のねらい**：近年、情報技術の進展は著しく、ボーダーレスでリアルタイムな情報の伝達や共有は、これまでの社会システムを大きく変えている。本講では、情報技術の進展が現代の情報社会にもたらす社会システムの役割や仕組みについて概説する。また、社会情報の主体的な活用についてソーシャルメディアの現状と課題とともに学ぶ。

■**到達目標**：1 情報技術の進展およびメディアの意義と変わる社会について理解する。
2 メディアによる表現と読み解く力を身に付け、情報社会の課題について考察する。

■**担当教員**：

武田 巨明

■**授業計画・内容**：

(第1部 情報技術と社会の仕組み)

第 1 回 情報社会とは

第 2 回 情報社会はつくられる

第 3 回 情報とコンピュータ

第 4 回 計算機の歴史

第 5 回 サイバースペースと犯罪

第 6 回 インターネットとセキュリティ

第 7 回 情報社会と法律

第 8 回 電子商取引

(第2部 コミュニケーションとメディア活用)

第 9 回 メディアとは何か

第10回 メディアとしての人間

第11回 表現し、伝えるということ

第12回 読み解き、理解すること1

第13回 読み解き、理解すること2

第14回 グローバルメディアとメディアオーディエンス

第15回 クロスメディアとメディアマネジメント

■**教科書**：適宜、資料などを配布する。

■**参考文献**：特に指定しない。

■**成績評価基準と方法**：講義内レポート+最終レポート40%、授業態度30%、出席30%。

評価方法	到達目標		評価基準	評価割合 (%)
	到達目標①	到達目標②		
定期試験				
授業内レポート	○	○	最終レポート含む	40
授業態度	○	○	積極的な意見交換	30
発表				
課題・作品				
出席	○	○	2/3以上の出席	30
その他				

◎：より重視する ○：重視する 空欄：評価に加えず

■**関連科目**：

■**その他 (学生へのメッセージ・履修上の留意点)**：授業に出席するにあたり、必ずその日の新聞を読んでから出席すること。